



新しい時代の問題、マーケティングを使って解決します！

オクムラ経営コンサルティングオフィス ニュースレター

Ver.4 第81号

「LIFE SHIFT(ライフシフト)」を読みました！



皆さん、お元気でしょうか！前は長〜いタイトルでしたね。今回は短いタイトルです。「LIFE SHIFT (ライフシフト) (東洋経済新報社、¥1,980、リンダ・グラットン、アンドリュー・スコット著、池村千秋訳)」をご紹介します。テクノロジーが進展していることで、100年生きることが特別なことではなくなり、与えられた時間をどう生きるべきか。世代の異なる3人のケーススタディを使って分かりやすく紹介しています。

コロナ禍が終息しない中、これからのライフプランを考えている30代後半以降の方であれば、立場や境遇に関係なくお薦めします。というか、世代関係なく必読ですね。とにかく読んで問題意識を醸成したほうが良いと思います。

著者は二人。どちらもロンドン・ビジネススクールの教授です。ひとは、経営思想家ランキングに毎回選ばれていて、「ワーク・シフト」という著作があります。もうひとは、欧州の「CEPR」という研究機関でフェローを務めています。要するにエライ先生ということですよ。

では、中身に入りましょう。本書では、ジャック、ジミー、ジェーンという世代の異なる架空のモデルが登場します。3人を僕から観ると、ジャックは父親世代で、70代後半から80代前半。ジミーはほぼ同世代で、50~60代というイメージ。ジェーンは子供世代で、20~30代です。ちなみに、僕は未婚なので子供はいません(苦笑)。この3人を使って、お金、雇用、時間、人間関係等について、長寿化とテクノロジーの進展に伴う予測シミュレーションを行っています。特にジャックのロールモデル(学校卒業・会社就職・定年退職・年金生活)は、今後有り得ないとしています。それは皆さんも理解できるはずですよ。

では、ジミーやジェーンはどうすればいいのか。それは、生涯を通じて「変身」を続ける覚悟が必要です。「学び直し」がひとつの答えでしょうね。つまり、これからはスキルの価値が瞬く間に変わる時代なので、新しいスキルの習得に力を注がなくてはなりません。僕で言えば、12年くらい前から今に至るまで、様々なスキルを習得しています。イマイチなモノもありましたが(苦笑)。現在も新しいスキル習得に取り組んでいます！

それから、お金のような有形資産ではなく、無形資産として「生産性資産」「活力資産」「変身資産」という3つについて、ページを割いて解説しています。面白い内容で、この部分が本書のキモかなあと感じます。詳細については、ぜひ本書をご覧ください。

本書は続編である「LIFE SHIFT2」と一緒に購入して、年末年始に読んだモノです。2は、まだ完読していませんが〜。とにかく、これから世の中を渡っていくためのガイドとして、本書を参考にしていただければと思います。しかし若い世代は、大変な時代を長く生きることになるけど、気合入れて頑張れよ！

オクムラ経営コンサルティングオフィス ニュースレター編集部

発行人 奥村政治

〒571-0047 大阪府門真市栄町6番9号 門真プラザ610号

発行日 2022年3月1日

TEL06-6991-9627

Email: info@1project-support.com

https://1project-support.com

Copyright 2022 オクムラ経営コンサルティングオフィス all rights reserved